

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

30年8月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	78,393	78,393	214,597	214,597	28,236	131,636	7,822	2.78	2.78	1.63	1.63
19歳以下	1,438	7,926	3,660	21,560	456	1,934	122	3.15	17.38	1.89	11.15
20～24歳	7,693	8,846	20,532	24,272	2,478	10,873	553	3.10	3.57	1.89	2.23
25～29歳	11,183	8,783	30,241	24,074	3,580	16,042	764	3.12	2.45	1.89	1.50
30～34歳	9,081	8,489	25,423	23,146	2,911	13,721	700	3.12	2.92	1.85	1.69
35～39歳	7,629	7,510	21,190	20,627	2,577	12,083	641	2.96	2.91	1.75	1.71
40～44歳	7,957	6,945	21,543	18,984	2,983	13,611	898	2.67	2.33	1.58	1.39
45～49歳	8,448	6,574	22,681	17,836	3,326	15,418	1,021	2.54	1.98	1.47	1.16
50～54歳	7,155	6,496	19,222	17,611	2,863	13,272	924	2.50	2.27	1.45	1.33
55～59歳	5,635	6,490	16,197	17,597	2,242	11,029	789	2.51	2.89	1.47	1.60
60～64歳	4,838	5,443	15,473	15,173	2,018	10,991	713	2.40	2.70	1.41	1.38
65歳以上	7,336	4,891	18,435	13,717	2,802	12,662	697	2.62	1.75	1.46	1.08

年齢計	78,393	78,393	214,597	214,597	28,236	131,636	7,822	2.78	2.78	1.63	1.63
24歳以下	9,131	16,772	24,192	45,832	2,934	12,807	675	3.11	5.72	1.89	3.58
25～34歳	20,264	17,272	55,664	47,220	6,491	29,763	1,464	3.12	2.66	1.87	1.59
35～44歳	15,586	14,455	42,733	39,611	5,560	25,694	1,539	2.80	2.60	1.66	1.54
45～54歳	15,603	13,070	41,903	35,447	6,189	28,690	1,945	2.52	2.11	1.46	1.24
55歳以上	17,809	16,824	50,105	46,487	7,062	34,682	2,199	2.52	2.38	1.44	1.34

年齢計	78,393	78,393	214,597	214,597	28,236	131,636	7,822	2.78	2.78	1.63	1.63
44歳以下	44,981	48,499	122,589	132,663	14,985	68,264	3,678	3.00	3.24	1.80	1.94
45歳以上	33,412	29,894	92,008	81,934	13,251	63,372	4,144	2.52	2.26	1.45	1.29

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求人数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。